

日々の生活に希望を

新老人の会 日野原さん講演 高岡



講演テーマに「生きがい」を行う日野原さん
—高岡市の県高岡文化ホール

来た」「千の風になつて」などを披露した。最後に日野原さんの指揮に合わせ、会場全員で「夕日」を合唱した。

「新老人の会」富山支部などの講演会「生きがいをもとめて」(富山新聞社など後援)は9日、高岡市の県高岡文化ホールで開かれ、同会長で聖路加国際病院理事長の日野原重明さん(99)が、日々の生活の中に希望を持つことの大切さを説いた。

日野原さんが10月で

満100歳になることを記念して開かれた。約700人を前に日野原さんは「運命は決められたものではなく、自分自身でデザインするもの」と強調。苦難を克服することで希望が生まれ、長生きにつながるかと話した。合唱団ラ・コメイト(高岡市)と池多童謡会(射水市)が「春が